

今日のストレス 明日の病気

ストレスはいろんなところをしばれさせる。前回小欄で「ストレスと指のしびれ」について書いたが、今回は「腕のしびれ」。「胸郭出口症候群」という病気が原因だ。

部品メーカーに勤務するUさん(29)。進行管理を任されている。ラインの全体の流れを掌握し、進行に乱れが生じると関係部門との調整役となる。と書くところへはいいが、実際は工程で遅れが出る、後の工程の担当者に託さ

胸郭出口症候群



イラスト・メソポ田宮文明

に行く係だ。一日中背中を丸めて顎を突き出し、パソコンを見つめる毎日。たまに出かけても謝罪が哀願。そりゃストレスもたまりますわな。そんな彼の腕に異常が出た。特にひじから手首にかけて

毎日、背を丸め顎を突き出し パソコン作業…腕にしびれが

「肩の鎖骨のあたりを通って手に向かう神経が、周囲の

ての外側のあたりがしびれて、パソコンのキーボードが叩けなくなることさえあるという。

筋肉や靭帯に圧迫されて痛みやしびれを起こす病気。なで肩の若い女性に多く見られます」
Uさんは男だが、なで肩ではある。

「原因の多くは姿勢の悪さ。首に負担のかかる格好で腕を前に出す、まさにUさんのパソコンに向かう姿勢がそれです。これに精神的ストレスが加わると危険」と語る小崎院長によると、先にストレスがある人も、黙っていると自然にこうした悪い姿勢になってしまう。彼の治療は長引きそう

(長田昭二)